

ニューガラス産業ビジョンの策定

通商産業省は生活産業局長の私的諮問機関として「ニューガラス産業基本問題懇談会」を発足させ、10月13日その第1回会合を開催した。

この機会に、ニューガラス産業ビジョンの策定に関する動きを、時間を追ってご紹介する。

1. ニューガラスフォーラム産業ビジョン委員会

ニューガラスフォーラム産業ビジョン委員会は、本フォーラムのニューガラス産業に対するビジョンを明確にするとともに、通商産業省に設置が予定されている上記「基本問題懇談会」の討議内容について予備的に検討することを目的に設置された。

委員長は東京大学生産技術研究所助教授安井 至氏に委嘱し、昭和61年6月26日に第1回委員会を開いた。

委員会は、9月26日に第5回委員会を開催して、とりあえずの検討項目のとりまとめを行い、後述する「基本問題懇談会専門委員会」に業務を引継いだ。この委員会の報告は「基本問題懇談会」の報告に含まれることになる。

◆ニューガラスフォーラム産業ビジョン委員会 委員名簿

委員長	安井 至	東京大学生産技術研究所 助教授
委員 (50音順)		
大内 宏	松下電器産業(株)中央研究所	主幹研究員
小川 晋永	日本硝子製品工業会	常務理事
河村 勸	日本電気硝子(株)技術部長	
小見山 亨	大阪工業技術試験所	ガラス・セラミック材料部長
佐伯 正治	住友電気工業(株)研究開発本部開発企画部	技師
柴内 哲雄	(株)野村総合研究所技術産業研究部	
中川 賢司	HOYA(株)技術管理部長	
中村 裕	旭硝子(株)社長室経営企画室	主席部員
伴 一成	東芝セラミックス(株)技術部長	
藤村 寛	日本板硝子(株)品質技術管理部兼社長室	主席技師
町田 洋次	日本長期信用銀行調査部	主任部員

2. ニューガラス産業基本問題懇談会

新たな素材としてのニューガラスについて、産業の実態等の現状分析及び将来展望等について検討を行い、今後の施策展開の方向、産業振興のあり方等を明らかにすることを目的としている。

検討を予定されている項目は下記の通りである。

- ①ニューガラスへの期待とその背景（既存ガラス産業の現状分析を含む）
- ②ニューガラスの現状（定義、種類と用途、研究開発の現状、市場規模等）
- ③ニューガラス産業の展望（市場規模予測、期待される分野等）
- ④ニューガラス産業発展のための課題（技術開発課題・体制、産業基盤整備等）

昭和61年10月、第1回会合を開いて検討課題の審議を行ったあと、専門委員会による数回の具体的検討を経て、昭和62年2月に予定されている第2回会合で報告書（案）の検討を行い、生活産業局長への答申が行われる予定となっている。

◆ニューガラス産業基本問題懇談会 委員名簿

委員長 作花 済夫 京都大学化学研究所 教授

委員（50音順）

市村 健夫	日本光学工業㈱取締役相模原製作所長
岩崎 裕	日本電信電話㈱茨城電気通信研究所長
金井 英三	旭硝子㈱技術顧問
佐藤 孝平	通商産業省工業技術院電子技術総合研究所長
佐野 和夫	日東紡績㈱代表取締役副社長
島 敬	日本板硝子㈱常務取締役
鈴木 哲夫	HOYA㈱代表取締役社長
高砂 常義	㈱日立製作所研究開発部部长理事
田端 精一	佐々木硝子㈱技術顧問
長崎 準一	日本電気硝子㈱取締役会長
新田 恒治	松下電気産業㈱技術本部中央研究所長
速水 諒三	通商産業省工業技術院大阪工業技術試験所長
広松 良男	住友電気工業㈱常務取締役
細金 正人	㈱日本経済新聞社論説委員
南 努	大阪府立大学工学部 教授
安井 至	東京大学生産技術研究所 助教授
横井 士郎	㈱日本長期信用銀行産業調査部長
和田 正武	通商産業省生活産業局窯業建材課長

◆ニューガラス産業基本問題懇談会 専門委員会 委員名簿

委員長 安井 至 東京大学生産技術研究所 助教授

委員（ニューガラスフォーラム産業ビジョン委員会委員に下記2名が加わる）

石栗 八郎	ニューガラスフォーラム事務局マネージャー
大沢 賢	東京新聞

3. ニューガラス米国研究開発動向に関する政府調査団

ニューガラス産業基本問題懇談会の検討の一環として、海外におけるニューガラス先進国、とりわけ米国における研究開発動向等に関し、政府レベルの調査団が派遣された。

調査団は、ニューガラスフォーラム会員を中心として、産・官・学のメンバーで結成され、昭和61年10月26日から11月8日までの2週間、米国で先導的役割を果たしている大学や企業を訪問し、研究開発動向等の調査を行うとともに、アメリカ窯業学会のガラス部会、電子材料部会、基礎科学部会の3部会合同研究集会にも出席し、広く米国のニューガラス研究開発動向について把握を行った。

調査団の調査結果は、基本問題懇談会に報告されるとともに、その概要が昭和62年2月に予定されているニューガラスフォーラムセミナーにおいて紹介される予定である。

◆ニューガラス米国調査団 団員名簿

団 長 南 努 大阪府立大学工学部 教授



南 団長

団 員 (50音順)

今井 淳夫	名古屋市工業研究所 電子部長
上村 宏	セントラル硝子㈱技術部 主席技術員
大里 信義	日本板硝子㈱中央研究所長
岡田 芳之	㈱ファインセラミックスセンター 建設部長
小野 博之	㈱山村R&D 取締役副社長
熊田 虔	日本板硝子㈱筑波研究所 主席研究員補
黒羽 敏明	古河電気工業㈱研究開発本部 技師長
鈴木 山郎	旭硝子㈱開発本部 主幹技師
辻 洋典	通商産業省生活産業局窯業建材課窯業班長
虎溪 久良	HOYA Optics, Senior Scientist
和佐 清孝	松下電器産業㈱中央研究所 材料科学研究室長
和田 正道	日本電気硝子㈱取締役技術本部長

調査団の訪問先

コーニング・グラス・ワークス社

ニューヨーク州立大学アルフレッド校

AT&T社ベルテレフォン研究所

レンスラー工科大学

カリフォルニア大学ロサンゼルス校

アメリカ窯業学会 研究集会（ガラス、電子材料、基礎科学3部会合同）



10月に通産省でひらかれた壮行会



コーニング・グラス・ワークス社で



ニューヨーク州立大学で



AT&Tベルテレフォン研究所で



ホテルでくつろぐ参加メンバー